令和８（２０２６）年度　法学研究科博士課程前期２年の課程　入学試験問題（一般選抜）

（科　目　名）　**国際関係論**
問１．イスラエルの歴史学者ユヴァル・ノア・ハラリの一連の著作がベストセラーになっているように、現在が人類史における転換点に差し掛かっている可能性が感得されている。では、1648 年のウェストファリア条約以降の「主権国家体制」を基本とする国際秩序のあり方が根本的に変化するのか否か、思うところを論じなさい。[配点 60 点]
問２．次の語句や発言について簡潔に説明しなさい。(配点各 10 点)
(1) "The bond market is very tricky." (Donald Trump, 9. April 2025)
(2) 核兵器禁止条約（Treaty on the Prohibition of Nuclear Weapons）
(3) マイダン革命（2014 年）
(4) オスロ合意（1993 年）